

## 日本メディア学会 公募プロジェクト 応募要領

### 1. 公募プロジェクトについて

- ・学会研究活動の活発化を促す目的で、40期からは従来の「研究活動委員会 - 研究部会」という二層構造を刷新し、「研究活動委員会 - 分科会 - プロジェクト」の三層構造へと体制が移行しました。
- ・これにともない、研究活動委員会が担当する「公募研究統括分科会」が発足し、学会員から新規の研究プロジェクト（2～3件程度）を募集することとなりました。
- ・プロジェクトは一期（2年）にわたって継続される研究プロジェクトで、研究活動委員会が採否を判断します（ただし、学会スケジュールの都合上、実質的な活動期間は1年半程度になる見込みです）。
- ・この公募プロジェクトは、科研費研究のような研究プロジェクトではありません。学会の研究会や大会ワークショップなどで、既存の「分科会-プロジェクト」ではカバーできていない、新たな研究領域や方法論に関する議論の場を設けることを目的としています。
- ・大学院生をはじめとする若手研究者、実務家の方々の応募もお待ちしています。

### 2. 公募プロジェクトの選考基準

- ・日本メディア学会の「目的および事業」（第3条、第4条）を踏まえ、次の3点を選考基準とし、総合的に勘案して選考する。
  - ▶ 大会でのワークショップや研究会などの場を継続的に運営できるか
  - ▶ 本学会会員、および関係者の研究交流を促進し、当該領域の文化と学術の向上に貢献するものであるか
  - ▶ 既存の分科会が進めるプロジェクト（※）が取り組まない、あるいは取り組みにくい領域をカバーするものであるか

（※）第40期研究活動委員会の各分科会とプロジェクトは以下のとおり。

#### ■理論研究分科会

- ・先端理論研究：Advanced theory
- ・基礎理論研究：Fundamental theory

#### ■社会研究分科会

- ・ジャーナリズム研究：Journalism Studies
- ・デジタルメディア社会研究：Digital Media Society Studies
- ・メディア産業・技術研究：Media Industry & Technology

#### ■歴史研究分科会

- ・ジャーナリズム史 : Journalism History
- ・メディア史 : Media History
  
- 文化研究分科会
- ・マス・メディア文化 : Mass Media Culture
- ・デジタル文化 : Digital Culture
  
- ジェンダー／ダイバーシティ分科会
- ・ジェンダー／ダイバーシティ : Gender & Diversity

### 3. 公募プロジェクトの要件

- ・本学会の会員複数名で申請する（全員がすでに会員資格を有していて、応募年度までの学会費を完納していること）。
- ・公募プロジェクトのメンバーは複数の所属機関を含まなければならない。
- ・公募プロジェクトのメンバーは、原則的に研究活動委員会委員および他のプロジェクトに名を連ねていない会員とする。メンバーの重複については研究活動委員会における選考過程で確認、チェックを行う。
- ・同一人物が同時に複数のプロジェクトを申請することはできない。
- ・同じプロジェクトでの継続応募は可能とする。
- ・活動期間中、4 回程度、研究会を実施する。
- ・活動期間中、2 回程度、大会でのワークショップの提案を行う。
- ・なお、プロジェクトメンバーであっても、大会における個人共同研究発表、ポスターセッションへのエントリーは可能とする。
- ・研究会、大会でのワークショップについては、他のプロジェクトと同様に、それぞれ「開催記録」、「ワークショップ報告書」を作成し、研究活動委員会に提出する。
- ・毎年3月中旬（予定）までに、会計報告を研究活動委員会に対して行う。
- ・毎年3月中旬（予定）までに、研究活動委員会に対し「活動実績報告書」（指定の様式）を提出する。
- ・予算については、年間10万円を支給する。
- ・予算の使途、運用方法は、他のプロジェクトと同様とする（使途項目：交通費、会合費、講師謝金など）。
- ・以上の要件を満たさない場合、次期以降、公募プロジェクトへのエントリー資格を喪失する場合がある。

### 4. 申請方法

- ・申請フォーム <https://forms.gle/somDXVp2cG4XnEm6> から、次の項目をご記入ください。

- ▶ プロジェクトの名称
- ▶ 代表者氏名（連絡責任者）
- ▶ 代表者の所属機関名、職名、連絡先電話番号、メールアドレス
- ▶ プロジェクトメンバーの氏名、所属機関名、職名
- ▶ プロジェクトのテーマ概要（スペース含め200字程度）
- ▶ プロジェクトの目的、意義、新規性（スペース含め800字程度）
- ▶ 各年の活動計画（研究会やワークショップの開催時期を記入）
- ▶ プロジェクトの活動に関連する過去の研究成果
- ▶ 他の競争的資金の獲得状況（関連する研究テーマのみ）

- ・締め切り：2025年9月12日（金）
- ・問い合わせ先：公募研究統括分科会 [koubopt2025-26@googlegroups.com](mailto:koubopt2025-26@googlegroups.com)